

(第 1 回) 契約の内容

契約変更年月日	令和7年8月26日
契約業者名	(株) 浜屋組
契約業者の住所	栃木県矢板市本町 1 2 番 6 号
工事の名称	R 6 国道 4 号西那須野道路三区町地区外改良他工事
工事場所	自) 栃木県那須塩原市三区町 至) 栃木県那須塩原市西富山 他 1 箇所
工事種別	一般土木工事
工事概要 (変更した内容について記述する)	<p>(西那須野道路)</p> <p>道路土工 (掘削工 約1,600m<sup>3</sup>、路体盛土工 約720m<sup>3</sup>、 法面整形工 約170m<sup>2</sup>、残土処理工 約730m<sup>3</sup>)</p> <p>地盤改良工 (路床安定処理工 約1,820m<sup>2</sup>)</p> <p>舗装工 (アスファルト舗装工 (1) 約860m<sup>2</sup>)</p> <p>開削土工 (掘削工 1式、埋戻し工 1式、残土処理工 1式)</p> <p>電線共同溝工 (管路工 (管路部) 約2,183m、 プレキャストボックス工 (特殊部) 5個)</p> <p>仮設工 (土留・仮締切工 1式)</p> <p>共通仮設費【運搬費】 (仮設材運搬費 1式)</p> <p>(矢板拡幅)</p> <p>付帯工 (仮橋・仮栈橋工 1式)</p>
工期 (自)	令和7年2月3日
工期 (至)	令和7年11月28日
変更前の契約金額 (税込)	¥147,279,000
変更金額 (税込)	¥28,050,000
変更後の契約金額 (税込)	¥175,329,000

<p>変更理由</p>	<p>【西那須野道路】</p> <p>1. 道路土工 現地調査の結果、掘削工、路体盛土工、法面整形工及び残土処理工を数量(減)とする。</p> <p>2. 地盤改良工 現地調査の結果、路床安定処理工を数量(減)とする。</p> <p>3. 舗装工 現地調査の結果、アスファルト舗装工(1)を数量(減)とする。</p> <p>4. 開削土工 現地調査の結果、掘削工、埋戻し工及び残土処理工を数量(増)とする。</p> <p>5. 電線共同溝工 現地調査の結果、管路工(管路部)、プレキャストボックス工(特殊部)を数量(増)とする。</p> <p>6. 仮設工 現地調査の結果、土留・仮締切工を数量(増)とする。</p> <p>【矢板拡幅】</p> <p>7. 付帯工 江川橋架替えに伴う仮橋・仮栈橋工の主部材質料を追加したため、付帯工を新規追加とする。</p> <p>8. 共通仮設費</p> <p>【運搬費】 現地調査の結果、仮設材運搬費を数量(増)とする。</p> <p>9. 工期 工期は、上記数量の増工により91日間延伸し、令和7年11月28日までとする。</p>
-------------	---

(第 2 回) 契約の内容

契約変更年月日	令和7年11月27日
契約業者名	(株) 浜屋組
契約業者の住所	栃木県矢板市本町 1 2 番 6 号
工事の名称	R 6 国道 4 号西那須野道路三区町地区外改良他工事
工事場所	自) 栃木県那須塩原市三区町 至) 栃木県那須塩原市西富山 外 1 箇所
工事種別	一般土木工事
工事概要 (変更した内容について記述する)	<p>【西那須野道路】</p> <p>地盤改良工 路床安定処理工 1957m<sup>2</sup></p> <p>舗装工 アスファルト舗装工 (1) 1970m<sup>2</sup></p> <p>カルバート工 作業土工 1式 プレキャストカルバート工 32m</p> <p>排水構造物工 作業土工 1式 側溝工 258.8m</p> <p>集水桝・マンホール工 7箇所</p> <p>縁石工 歩車道境界ブロック 241m</p> <p>開削土工 掘削工 1式 埋め戻し工 1式</p> <p>残土処理工 1式</p> <p>電線共同溝工 管路工2730m ダクトスリーブ135個</p> <p>埋設表示シート 573m</p> <p>仮設工 軽量鋼矢板 1式</p> <p>共通仮設費 【運搬費】仮設材運搬費 1式</p>
工期 (自)	令和7年2月3日
工期 (至)	令和8年1月23日
変更前の契約金額 (税込)	¥175,329,000
変更金額 (税込)	¥14,410,000
変更後の契約金額 (税込)	¥189,739,000
変更理由	<p>【西那須野道路】</p> <p>1. 地盤改良工 現地調査の結果、路床安定処理工を数量(増)とする。</p> <p>2. 舗装工 現地調査の結果、アスファルト舗装工(1)を数量(増)とし、アスファルト舗装工(2)及びアスファルト舗装工(4)を削除する。</p> <p>3. カルバート工 現地調査の結果、作業土工及びプレキャストカルバート工を数量(減)とする。</p> <p>4. 排水構造物工 現地調査の結果、作業土工及び集水桝・マンホール工を数量(増)とし、側溝工を数量(減)とする。</p> <p>5. 縁石工 現地調査の結果、縁石工を数量(減)とする。</p> <p>6. 開削土工 現地調査の結果、掘削工、埋戻し工及び残土処理工を数量(増)とする。</p> <p>7. 電線共同溝工 現地調査の結果、管路工(管路部)を数量(増)とする。</p> <p>8. 仮設工 現地調査の結果、土留・仮締切工を数量(増)とする。</p> <p>9. 共通仮設費 【運搬費】 現地調査の結果、運搬費を数量(増)とする。</p> <p>【技術管理費】 現地調査の結果、路床改良に用いる固化材を石灰系系固化材(発塵抑制型)に変更するため六価クロム溶出試験費を削除する。</p> <p>10. 工期 工期は、上記数量の増工により 5 6 日間延伸し、令和 8 年 1 月 2 3 日までとする。</p>